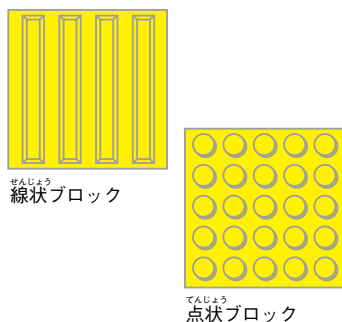


クイズ 3 バリアフリー体験歩道を利用した後、次のクイズに答えてみよう！

●誘導ブロックの形・大きさ

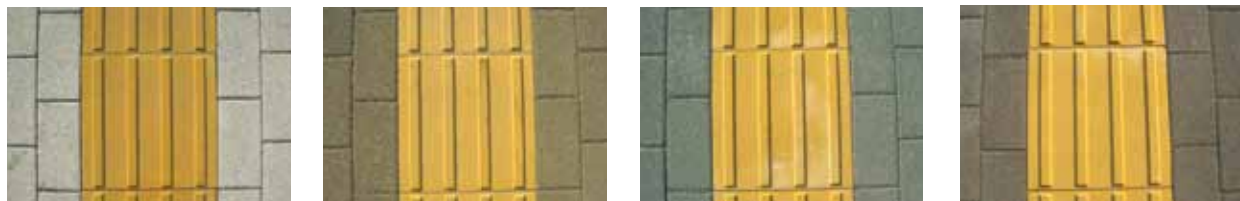
Q1 誘導ブロックには、進む方向を知らせる線状ブロックと、注意を促す点状ブロックがあります。線の数、点の数、ブロックの大きさとして、正しい組み合わせは？

- ア) 線状ブロック：3本、点状ブロック：5列×5列、大きさ：300mm×300mm
 イ) 線状ブロック：4本、点状ブロック：4列×4列、大きさ：200mm×200mm
 ウ) 線状ブロック：4本、点状ブロック：5列×5列、大きさ：300mm×300mm



●舗装材の色・明るさ（輝度比）

Q2 視覚に障害のある人にとって誘導ブロックが見やすく、視覚に障害のない人にとっても違和感が少ないのは？

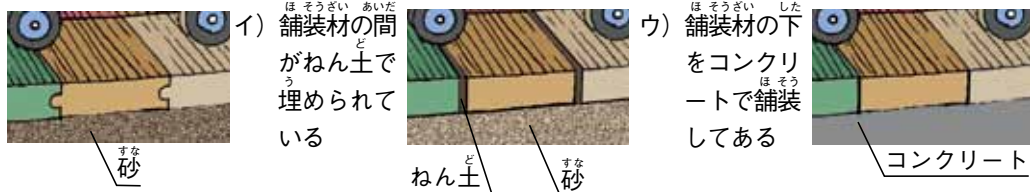


- ア) 輝度比：0.8 イ) 輝度比：2.3 ウ) 輝度比：3.1 エ) 輝度比：4.2

●振動の少ない舗装材

Q3 振動の少ない舗装材は、段差がでにくくするためにどんな工夫がしてあるでしょう？

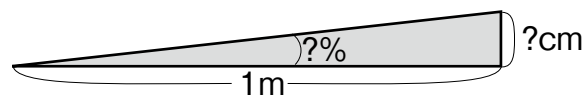
- ア) 舗装材のつなぎ目に凹凸を付けて相互に噛み合せてある
 イ) 舗装材の間がね土で埋められている
 ウ) 舗装材の下をコンクリートで舗装してある



●スロープ（坂路）

Q4 通常の歩道では、進む方向のこう配（縦断こう配）は何%以下がよいでしょう？

- ア) 5% (5cm) イ) 8% (8cm) ウ) 12% (12cm)
 () : 1m あたりの高さ



Q5 手すりに点字を貼り付けるとき、どの場所に貼るのが望ましいでしょう？

- ア) 手すりの上面に貼り付ける
 イ) 手すりの側面（手すりの支えがある側）に貼り付ける
 ウ) 手すりの下面に貼り付ける



●車椅子の回転スペース

Q6 車いすが一回転するために必要な広さ（直径）は？

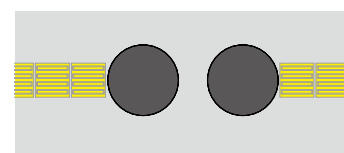
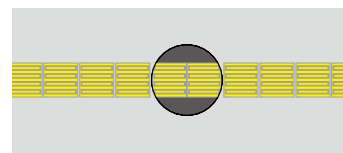
- ア) 1.0 m イ) 1.5 m ウ) 2.0 m



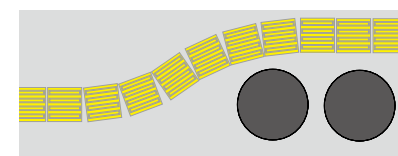
●誘導ブロックとマンホール

Q7 誘導ブロックがマンホールにかかってしまう場合、どうすべきでしょう？

- ア) マンホールの上にも誘導ブロックを敷く（貼る）
 イ) マンホールの上には誘導ブロックを敷かない



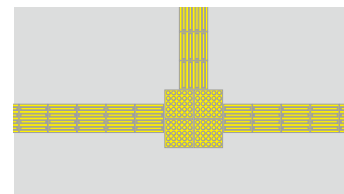
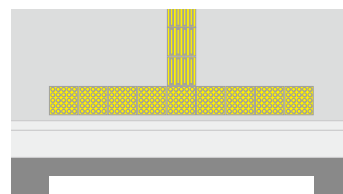
- ウ) マンホールにかからないように誘導ブロックを迂回させる



●交差点付近の誘導ブロック

Q8 交差点部で誘導ブロックを並べる際、正しい組み合わせは？

- 1：横断歩道の手前では、停止線として点状ブロックを1列並べる
 2：進む方向が別れる箇所では点状ブロックを並べて注意を促す
 3：分岐箇所からの線状ブロックは、分岐箇所の中心から横断歩道を渡った先の中心に向けて並べる



- ア) 1：○、2：×、3：○

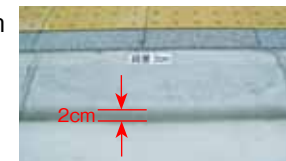
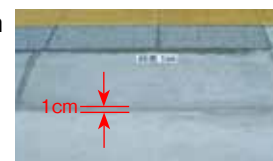
- イ) 1：×、2：○、3：×

- ウ) 1：×、2：○、3：○

●横断歩道に接続する歩道と車道の段差

Q9 歩道と車道の段差は、どの程度が望ましいと思いますか？

- ア) 0cm イ) 1cm ウ) 2cm



●バス

Q10 バス停の点字案内は、誘導ブロックのどちら側に設置するのが望ましいでしょう？

- ア) 右側
 イ) 左側
 ウ) どちらでもよい



●視覚障害者用横断帯（エスコートライン）

Q11 視覚障害者用横断帯（エスコートライン）の設置方法として望ましいのは？

- ア) 歩道上の点状ブロックと接続する
 イ) 縁石の部分に視覚障害者用横断帯（エスコートライン）を設置する
 ウ) 歩道上の点状ブロックと接続しない



※クイズの答えはわかったかな？ 正解は、中部技術事務所のホームページ（<http://www.cbr.mlit.go.jp/chugi/>）でチェックしよう！

ここでは「視覚障害者誘導用ブロック」を「誘導ブロック」と略して表しています